

五常

編集発行
コミュニティ
協議会
広報委員会

人 口
7,025人
世帯数
2,683世帯
平成21年1月現在

平成21年1月11日(日) 第19回とんど祭りの開催

激しく燃えるやぐら

平成21年1月11日(日)五常小学校運動場において、五常校区コミュニティ協議会主催の第19回とんど祭りを開催いたしました。気象予報では寒波が押し寄せてくることで心配し



五常小の和太鼓クラブ



ておりましたが、日ごろの住民皆さんの行いが幸いしたのか?、日も差し天候にも恵まれ、お越しの方には楽しんでいただけたのではないのでしょうか。



会場に集まった皆様の様子

竹筒でのお神酒の振る舞い



さて当日の模様ですが、祭りのオープニングには、五常小学校和太鼓クラブによる、五常太鼓の演奏で会場を盛り上げていただきました。寒い中裸足での演奏どうもありがとうございました。つづいて、主催者を代表して野々村会長の挨拶・竹内市長(メッセージ)に続いて、野村市議員・倉橋校長からご祝辞をいただきました。引き続きボーイスカウト代表の上野さん掛け声の下、恒例となったペットボトルロケットも、3機無事に空高く舞い上がりました。そして事前の応募に集まっていたいただいた年男、年女の皆様により、会場中央のやぐらへの点火を行っていただきました。その後いよいよ皆様お待ちかねの振る舞いが始まりました。始まる前から特に焼き芋には長蛇の列が出来ておりました。例年は豚汁、焼

き芋、ぜんざいの3品を用意しておりましたが、今年はぜんざいに替えて赤飯にいたしました。また、昨年まで接待の調理は会場から離れた家庭科室で行っていたものを、調理担当の方も祭りの雰囲気を楽しんでいただけよう運動場で行うよう変更いたしました。今年は参加人数が多かったのか、数量的には例年同様用意していたのですが、皆様には十分にお配りできなかったかも知れません。このことについては次回

の課題として活かしていきたいと考えております。 今回の祭りに際して、校区内自治組織や小学校PTAなどから多数のお手伝いや御協力をいただきましたこと深くお礼申し上げます。また校区内の方でとんど祭りを知らない方、次年度においても1月中旬頃に行いますので、1人でも多くの方のご参加をお待ちしております。最後に今後とも五常校区コミュニティ協議会の活動にご理解い



焼き芋の振る舞い

ただくともにも、御協力お願いいたします。どうもありがとうございました。 五常校区コミュニティ協議会 とんど祭り実行委員長 岡崎直己



赤飯の振る舞い

今回のとんど祭りのその他の写真や、校区コミュニティ協議会の活動及び地域の情報を、ページ下の五常校区コミュニティ協議会のホームページにてご覧になれますので、どうぞお立ち寄りください。



とん汁の振る舞い

五常アートフェスタ

さわやかな秋晴れが広がる空のもと、五常太鼓の響きと共に十月二十五日、今年で第五回目となる五常アートフェスタを開催しました。今年も、子ども達が芸術に触れる機会を持ってもらおうと、プログラムは①五常太鼓②一芸の披露③クラウンサーカスのショーの観賞とこれまでよりも文化・芸術の色彩を濃く出せる内容を企画しました。



校内の飾り付け

会場は五常小学校の体育館でおこないました。スタートは、大変迫力のある五常小の和太鼓クラブによる和太鼓で始まり、つづいて一芸披露に応募した子ども達と保護者の7つの団体の参加がありました。発表内容は、子供たちによるダンス、カラオケそして、音楽に合わせたけん玉の演技があり、また保護者の方から(お父様)五常小をテーマにした弾き語りもありました。応募いただいた皆様が事前練習を一生懸命されたことが伝わってくる多彩な芸の披露となりました。そして、最後は、クラウンサーカスのショーで、観賞している皆様を引き込まれるような魅力ある芸の披露の連続で、子ども達の眼もキラキラと輝いていました。内容は流石にプロのサーカスとうなずける段取りとプログラム構成になっていました。また、会場の子どもと保護者を手くステージの壇上に参加させてくださり、演技者と観賞者が一体感を感じたものでした。今年の『五常アートフェスタ』も体育館が割れんばかりの拍手と大歓声で幕を閉じ、開催時間の二時間もあっという間に過ぎ去り、五常小に集まった皆様が秋の芸術を満喫し

会場の盛り上がるの様子



て、帰宅の途についています。現在、五常小学校校区では、『文京地区的な地域』という特徴を出して行くとして文化発信を行う企画を推進しております。このことも踏まえ、子ども・親・地域の皆様方が一体となってPTA活動を推進して参りたいと思います。今後もPTA活動への皆様のご支援をよろしく、お願い致します。(五常小学校PTA会長 栗野)

ベルマークの回収にご協力を

平素はPTA活動にご協力いただきましてありがとうございます。

五常小学校PTAでは、毎年ベルマーク回収をしております。ベルマーク運動は学校の設備を良くすると同時に、PTAがベルマーク預金で学校設備品を購入するたびに、その一〇%分が協力会社から僻地学校などの援助のための資金として割戻しになり、そのお金で僻地学校などに贈り物をしています。学校と校区内の以下の場所に収集箱を置いております。皆様のご協力を何卒よろしく、お願い申し上げます。

香里ヶ丘郵便局・サボイ味道館
朝日プラザ・デュアル香里が丘
グリーンタウン・グランシテイオ
五常小学校職員室横
(五常小学校PTA文化交流委員会)





淀見公園の防災倉庫

「地域づくりデザイン事業」
安心安全なまちづくり報告

校区コミュニティ協議会

防災倉庫を3公園に設置しました

昨年十二月下旬、左記の3公園に防

災倉庫各一基を設置。

- ① 香里ヶ丘西公園
- ② 淀見公園
- ③ 東中振北公園

これらは、当協議会が、枚方市の「地域づくりデザイン事業」に応募し（昨年5月）、厳しい審査をクリアして交付された補助金（内、防災対策費百五十万円）に基づいて実施した事業です。

尚、既設の五常小学校の防災倉庫は、枚方市がその防災計画に基づき各校区自主防災会に設置したものです。

防災資機材の備蓄について

各倉庫当初の備蓄品（補助金の範囲で）

- ① 救助工具袋セット（台車付タイプ）

内容：バラシバル、番線カッター、

ケンスコ、レスキューアキス、

折込鋸、両口ハンマー、機械工具

セット、救急セットその他

- ② ヘルメット 1箱（10個入り）

- ③ メガホン（蓄光型防水）

- ④ 強力ライト

更には、各倉庫周辺自治会・管理組合において、自主防災対策の重点事項として、夫々に備蓄資機材の整備・充実を行って頂くこととなります。

五常校区自主防災会も「自治会の防災体制づくり支援」を年間活動計画に掲げていますので、資機材の備蓄面での連携は当然行うこととなります。

「自分達の町は自分達で守る」（共助）体制作りが進みつつあります。

「安心安全なまちづくり」のため住民の皆様のご理解とご支援を大いに期待しています。

防災フェスティバル開催に

ついてのご案内

主催 五常校区自主防災会

日時 平成21年3月15日 午前中

場所 五常小学校運動場

訓練内容 避難訓練

枚方市消防団による放水披露

煙道体験と起震車体験

救急救護（AED）訓練

初期消火訓練 など

※ 詳細については自治会長などを通じてご連絡いたしますので、ご参加お願いします。